

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	15	1	基本事務事業名	戦没者追悼式委託事業	事務事業名	戦没者追悼式委託事業	公的関与	9	シート作成日	平成27年6月25日			
	部局名	健康福祉部		課名	社会福祉課		主務課長名	井上 百合子		シート作成者名	妹尾千恵子			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input checked="" type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)			2. 安全・安心のまちづくり			実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)						<input type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策						<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		日清・日露・第一次・第二次世界大戦戦没者の遺族										
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	遺族の高齢化により、全体での出席が困難となっている現状をふまえ、地域の方と共に戦争を語り継ぐ会開催等、各遺族会で実施します。										
			今年度	阿波市全体で実施します。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 阿波市遺族会役員会に出席し、追悼式の日程等を協議します。阿波市遺族会と業務委託契約を行います。													
	② 式典執行に係る準備をします。市内葬祭業者による見積入札を行い、業者を選定します。バス会社へ式典当日の走行を依頼します。(後日、打合せ)													
	③ 吉野・土成地区の遺族には式典案内文書を戸別郵送し、市場・阿波地区については各地区役員会に出席し、案内文書の配布依頼及び内容説明を行います。会員以外の方には郵送しています。													
	④ 式典準備(記念品購入・会場の下見)、式典前日に会場の準備(当番地区遺族会会員・シルバー人材センター雇い人・市社協及び市職員)を行います。													
	⑤ 式典執行後、業務完了報告を行い、委託変更契約書を作成します。													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標					
	遺族、来賓等の出席者数				人	目標	530	500	500	500				
						実績	400	400						
						目標								
						実績								
						目標								
実績														
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費			
			平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円			
		県支出金			千円			千円			千円			
		地方債			千円			千円			千円			
		その他特定財源			千円			千円			千円			
		一般財源			1,510 千円			1,538 千円			2,000 千円			
		計(A)			1,510 千円			1,538 千円			2,000 千円			
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.700 人			4,117 千円	0.700 人			4,042 千円	0.700 人			4,066 千円
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人			0 千円	0.000 人			0 千円	0.000 人			0 千円	
全体事業費(A+B)				5,627 千円			5,580 千円			6,066 千円				

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	戦没者追悼式は、遺族が戦没者を偲び、平和を祈念する式典であるため、必要性は高いです。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい						
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある						
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない						
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない						
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	遺族の高齢化が進み、出席者が毎年減少しています。式典の方法を見直すことも必要です。平成23年度から開催地区の中学生が出席し、平和への誓いを読み上げています。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる						
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる						
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない						
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる						
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	式典案内文書の通知方法が統一されていません。また、遺族の不明者も増加傾向にあり、案内通知が返送されるという問題も出てきています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている								
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない								
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している								
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 十分達成している		<input checked="" type="radio"/> 十分達成している								
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	式典業務の業者の選定については見積入札を行い、最低金額業者に依頼しています。式典の欠席者(記念品引換券預かり分)にも記念品を渡しています。本人出席者と預かり分の比率が5対5となっています。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当						
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない						
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない						
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない						
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	3	3	A	4	4	4	3	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
当面の課題	遺族の高齢化、また不明者も増えつつあり出席者は毎年減少傾向にあります。記念品についても出席者と預かりの比率が半々になっています。式典会場を4地区持ち回りで移動しているため、イス・スリッパ等の不足分を他の施設で借りるなど設営に苦慮しています。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	式典の案内文書の通知方法の統一を図ります。4地区持ち回りで移動していた式典会場は、27年度より「アエルワ」において開催予定となります。					他の自治体の状況等を参考にしながら事務事業の効率化を図ってください。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	15	—	2	基本事務事業名	市場日開谷共用施設管理委託事務	事務事業名	市場日開谷共用施設管理委託事務	公的関与	9	シート作成日	平成27年6月25日	
	部局名	健康福祉部		課名	社会福祉課		主務課長名	井上 百合子		シート作成者名	妹尾千恵子		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了			
		基本計画(施策)		(2) 地域福祉の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成 24 年 ~ 平成 26 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策		0		<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		市場日開谷共用施設の設置及び管理に関する条例			
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	ボランティア活動を目的とする市内の団体										
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	指定管理による運営を行います。									
			今年度	指定管理による運営を行います。									
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 指定管理者(めだかの学校)に管理委託料の支払いを行います。												
	② 施設の利用状況について毎月10日までに前月の状況報告を受けます。												
	③												
	④												
	⑤												
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標					
	施設の使用回数、人数	総稼働日から算出した延べ 人数	人	目標	→	→	→						
				実績	→	→	→						
					目標								
					実績								
					目標								
				実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費		
			平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考							
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円							
		県支出金		千円	千円	千円							
		地方債		千円	千円	千円							
		その他特定財源		千円	千円	千円							
		一般財源		280 千円	280 千円	280 千円							
		計(A)		280 千円	280 千円	280 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.004 人	24 千円	0.004 人	23 千円	0.004 人	23 千円					
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
	全体事業費(A+B)		304 千円	303 千円	303 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							少ない	大きい				少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	指定管理を実施しており、地域住民の活動の場、また地域防災施設として欠かせない施設となっています。			<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	地域住民・各種団体の健康づくり等の活動拠点としての施設として多くの参加があり、有効に機能活用なされています。			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	施設利用状況を見ると、地元住民・各種団体が利用しているようであり十分目標達成しています。			<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない				<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している				<input type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している				<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	年間経費の提出を求めており、管理料が妥当であるかどうかについて、検討していきます。			<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない				<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
	今後の方向性	4	4	4	4	A	4	4	4	4	A		
		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
		ボランティア施設としてだけでなく、施設の一部に子育て支援としての機能も備え、利用者数も増加しています。電気代、水道代、ガス代等も増えている状況から鑑み、指定管理料の見直しが必要と思われます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	現状の管理体制を見ながら検討していきます。					現状の管理体制を見ながら、管理料の見直しを検討してください。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	15	基本事務事業名	社会福祉協議会育成事業		事務事業名	社会福祉協議会育成事業		公的関与	2	シート作成日	平成27年6月25日		
	部局名	健康福祉部		課名	社会福祉課		主務課長名	井上 百合子		シート作成者名	妹尾千恵子			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(2) 地域福祉の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年
	主要施策		0		<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等							
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	阿波市社会福祉協議会											
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	地域福祉の担い手である社会福祉協議会の運営の安定化を図り、もって地域福祉の推進を図ります。										
	事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
① 社会福祉協議会職員の人件費補助を行います。														
②														
③														
④														
⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標						
	職員数			人	目標									
					実績		→	→						
					目標									
					実績									
					目標									
				実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3 民生費		項	1 社会福祉費		目	1 社会福祉総務費	
			平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源		86,000 千円	86,000 千円	86,000 千円								
		計(A)		86,000 千円	86,000 千円	86,000 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.004 人	24 千円	0.004 人	23 千円	0.004 人	23 千円						
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)			86,024 千円	86,023 千円	86,023 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価							
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	地域に密着した組織として、住民満足度の高いサービスを提供するため、行政が福祉活動を支援することは必要が高いと思います。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい						
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある						
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない						
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない						
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	継続して支援することで、成果の向上が期待できると思われます。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる						
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる						
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない						
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる						
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	社会福祉協議会が地域の高齢者や障がい者に対する多様なサービスや事業を行い、地域と連携した様々な活動をしています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている								
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない								
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している								
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		<input checked="" type="radio"/> 十分達成している								
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	行政と社会福祉協議会が連携して事業を遂行することは効率的と思われませんが、独立した法人であるため、手法等の見直しの余地があると思われま。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当						
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない						
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない						
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない						
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
	今後の方向性	4	4	4	4	A	4	4	4	4	A		
		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止	二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
		行政が継続して社会福祉協議会を運営面で補助することで、福祉に関する活動及び地域福祉の推進の支援を行うことは必要です。しかし、機構改革・新たな事業への参入により地域のニーズに応える努力が求められます。					事業の効率化、事業運営及び財政の健全化を図るとともに、地域福祉向上のための自主事業等の検討が必要です。						
改革案と実行計画	引き続き、地域福祉の担い手である社会福祉協議会へ補助することで、事業運営の安定化を図り、成果の向上を目指します。												
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	15	—	4	基本事務事業名	ボランティア連絡協議会支援事業	事務事業名	ボランティア連絡協議会支援事業	公的関与	2	シート作成日	平成27年6月25日			
	部局名	健康福祉部		課名	社会福祉課		主務課長名	井上 百合子		シート作成者名	妹尾千恵子				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(2) 地域福祉の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
	主要施策		0				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等						
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市ボランティア連絡協議会											
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	住民満足度の高いサービスを提供するため、ボランティア団体等の福祉活動を育成、支援していきます。										
				今年度	住民満足度の高いサービスを提供するため、ボランティア団体等の福祉活動を育成、支援していきます。										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① ボランティア連絡協議会への活動補助金の交付を行います。														
	②														
	③														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標					
	会員数				人	目標									
						実績	936	879							
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
			平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円				
		県支出金			千円			千円			千円				
		地方債			千円			千円			千円				
		その他特定財源			千円			千円			千円				
		一般財源			1,330 千円			1,330 千円			1,330 千円				
		計(A)			1,330 千円			1,330 千円			1,330 千円				
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.004 人	24 千円	0.004 人	23 千円	0.004 人	23 千円							
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)				1,354 千円			1,353 千円			1,353 千円					

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	様々な発生しているなかボランティアの育成についてはますます重要度を増しています。行政が支援することで、さらに活動の幅が広がると考えられます。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	社会福祉協議会と連携し、地域に密着した活動の充実がさらに必要であり、行政が継続して支援することで事業の成果が期待できます。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	地域福祉の充実を図るうえで、十分目標を達成しています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		<input checked="" type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	ボランティア協議会の特色を生かし、行政が支援することでさらに効率性を高めていきます。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	現状維持で事業を行っていきます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	現状維持で事業を行っていきます。					活動状況により、必要に応じて補助金の見直し等を検討してください。						
	委員会指摘事項												



阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	15	—	5	基本事務事業名	民生児童委員協議会運営事務	事務事業名	民生児童委員協議会運営事務	公的関与	5	シート作成日	平成27年6月24日			
	部局名	健康福祉部		課名	社会福祉課		主務課長名	井上百合子		シート作成者名	藤原 洋子				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(2)地域福祉の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(4)福祉サービス・地域資源の充実				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		民生委員法			
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		民生委員児童委員											
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	民生委員児童委員の活動を援助することにより、充実した研修を通し、地域に密着した存在として住民の生活状況の把握、的確な相談・援助活動を推進し、地域福祉の向上を図ります。											
			今年度												
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 民生委員及び民生委員事務局として、委嘱・解嘱・改選関係、民生委員活動の援助並びに活動費補助金事務、協議会諸事業の運営、県をはじめ、関係機関との連絡調整全般を行います。														
	② 年1回の総会並びに全員研修会、年数回の主任児童委員研修会、年数回の役員会を行います。また、各地区民児協単位で定例会において研修を行います。														
	③ 福祉関係等の調査や、各種福祉施策への協力を行います。														
	④ 社会福祉協議会が主催するいきいきサロン活動・ふれあいの集い・宅配弁当サービス等様々な活動の援助、また特別養護老人ホーム、障害者施設のイベントの手伝い・慰問を行います。														
	⑤ 学校の下校時間に併せ、地域の安全を守る青色防犯パトロール活動を行います。														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 25 年度		平成 26 年度		平成 27 年度		最終目標			
	民生委員児童委員・主任児童委員の数				人	目標	108		108		108				
						実績	108		107						
	相談指導件数				件	目標	4500		4500		4500				
						実績	4597		2447						
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	3 民生費		項	1 社会福祉費		目	1 社会福祉総務費	
			平成 25 年度決算		平成 26 年度決算		平成 27 年度予算		備考						
	直接事業費	国庫支出金			千円		千円		千円						
		県支出金	7,641		千円		7,513		千円		7,513 千円				
		地方債			千円		千円		千円						
		その他特定財源			千円		千円		千円						
		一般財源	2,325		千円		2,453		千円		2,453 千円				
		計(A)	9,966		千円		9,966		千円		9,966 千円				
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.800	人		4,705	千円		0.800	人		4,647	千円		
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000	人		0	千円		0.000	人		0	千円			
全体事業費(A+B)		14,671		千円		14,585		千円		14,613 千円					

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
							○ 少ない	● 大きい		○ 少ない	● 大きい
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。						○ 少ない	● 大きい	民生委員児童委員は地域福祉活動の推進を図り、市と社会福祉協議会とが連携して活動を行っており、委員個々の支援のみでなく、単位民児協組織として関係団体との連携や、地域福祉ネットワークによる対応も必要になり、行政として関与すべき事業で、活動を支援することは、重要な役割であり、市民福祉の向上に不可欠です。	○ 少ない	● 大きい
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。						○ ない	● ある		○ ない	● ある
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。						○ ある	● ない		○ ある	● ない
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。						○ いる	● いない		○ いる	● いない
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。						○ いえない	● いえる	地域の一番身近なところで活動しているということで、「誰もが安心、安全に暮らせる福祉の町づくり」の実践を目指して地域福祉の推進役として大きな期待がよせられているので、地域住民からの存在は、大きいです。	○ いえない	● いえる
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。						○ いえない	● いえる		○ いえない	● いえる
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。						○ する	● しない		○ する	● しない
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。						○ できない	● できる		○ できない	● できる
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。						○ 目標に比べて劣っている	民生委員児童委員協議会への活動補助や、各種研修へ参加するなど、委員の知識、技術の向上に努め、地域住民の生活上の様々な問題に適切な対応を図ろうとしています。	○ 目標に比べて劣っている	○ 目標に比べて劣っている	
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。						○ あまり上がっていない		○ あまり上がっていない		
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。						○ 概ね達成している		○ 概ね達成している		
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。						● 十分達成している		● 十分達成している		
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。						○ 高い	● 適当	地域福祉の向上のために、社会情勢の変化に伴い、複雑・多様化する福祉課題が増大するなか新たな支援を必要とする人々への対応や見守り活動に取り組んでいくことが求められています。国の基準に基づき民生委員を配置されており、きめ細やかな事業活動を展開しています。	○ 高い	● 適当
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。						○ できる	● できない		○ できる	● できない
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。						○ ある	● ない		○ ある	● ない
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。						○ ある	● ない		○ ある	● ない
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A
	今後の方向性	○ 拡大・充実 ○ 縮小	● 現状維持 ○ 統合/終期設定	○ 方法改善 ○ 廃止/休止	○ 民間委託等	○ 拡大・充実 ○ 縮小	● 現状維持 ○ 統合/終期設定	○ 方法改善 ○ 廃止/休止	○ 民間委託等		
	当面の課題	民生委員児童委員は、地域住民の福祉施策に関する相談、見守り、支援の強化等活動を行っております。福祉制度が頻繁に改正するなど、研修会や説明会が継続的に必要であります。また、住民からの相談を受けるため、各種福祉制度の知識が必要です。独居老人等を対象とした日頃からの要援護者見守り支援の継続的活動が必要となります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	民生委員児童委員連絡協議会は、年間計画を立て、それに添った運営をしております。補助金はその活動に更に有効に活用されるよう助言指導をしていきます。地域福祉活動の先導的役割を担っている活動に対して、地域福祉の向上を図るため、協力・支援を行います。					地域福祉向上のため、更なる協力・支援を行ってください。				
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	15	—	6	基本事務事業名	婦人団体連合会育成事業	事務事業名	婦人団体連合会育成事業	公的関与	2	シート作成日	平成27年6月24日			
	部局名	健康福祉部		課名	社会福祉課		主務課長名	井上 百合子		シート作成者名	藤原 洋子				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(4)高齢者施策の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(1)高齢者サービス提供体制の充実				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市婦人団体連合会											
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	阿波市内の婦人会の相互の連絡を密にし、社会福祉及び地域文化の発展に寄与している市婦人団体連合会への育成・支援を行うことを目的とします。										
				今年度											
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 婦人団体連合会の円滑な事業推進のため運営費の一部を補助														
	②														
	③														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標					
	会員数				人	目標									
						実績	490	490							
						目標									
						実績									
						目標									
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	3	民生費	項	2	老人福祉費	目	1	老人福祉総務費
			平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円				
		県支出金			千円			千円			千円				
		地方債			千円			千円			千円				
		その他特定財源			千円			千円			千円				
		一般財源	1,650 千円		1,650 千円		1,650 千円								
		計(A)	1,650 千円		1,650 千円		1,650 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.004 人	24 千円	0.004 人	23 千円	0.004 人	23 千円							
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)		1,674 千円		1,673 千円		1,673 千円									

		チェック項目				一次評価		一次評価の説明		二次評価	
						○ 少ない	● 大きい			○ 少ない	● 大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。				○ 少ない	● 大きい	婦人団体の地域での活動は、行政が支援する団体として必要であります。		○ 少ない	● 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。				○ ない	● ある			○ ない	● ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。				○ ある	● ない			○ ある	● ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。				○ いる	● いない			○ いる	● いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。				○ いえない	● いえる	婦人団体の地域での活動は、行政が支援する団体として必要であります。		○ いえない	● いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。				○ いえない	● いえる			○ いえない	● いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。				○ する	● しない			○ する	● しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。				○ できない	● できる			○ できない	● できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。				○ 目標に比べて劣っている	地域福祉、人権教育、日赤奉仕団活動等地域婦人団体として期待され、行政が育成支援することで十分目標を達成しています。		○ 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。				○ あまり上がっていない			○ あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。				○ 概ね達成している			○ 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。				● 十分達成している			● 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。				○ 高い	● 適当	活動としては、マンネリ化しているが、一定の効率性はあります。		○ 高い	● 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。				○ できる	● できない			○ できる	● できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。				○ ある	● ない			○ ある	● ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。				○ ある	● ない			○ ある	● ない
ACTION	評価点	一次評価				二次評価					
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
	今後の方向性	4	4	4	4	A	4	4	4	4	A
		○ 拡大・充実	● 現状維持	○ 方法改善	○ 民間委託等		○ 拡大・充実	● 現状維持	○ 方法改善	○ 民間委託等	
	当面の課題	○ 縮小	○ 統合/終期設定	○ 廃止/休止							
		補助金の見直しが検討されている中で、適切な執行が求められます。				二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
現状維持で事業を実施しています。				事業の実施と活動状況により、補助金の見直しを検討してください。							
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	15	7	基本事務事業名	心身障害児(者)在宅介護等支援事業	事務事業名	心身障害児(者)在宅介護等支援事業	公的関与	5	シート作成日	平成27年6月24日		
	部局名	健康福祉部		課名	社会福祉課		主務課長名	井上 百合子		シート作成者名	早川 香		
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了			
		基本計画(施策)		(5)障がい者施策の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策		(1)障がい者サービス提供体制の充実				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		徳島県心身障害児(者)在宅介護等支援事業実施要領	
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市在住の在宅の心身障害児(者)及びその家族									
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	在宅の心身障害児(者)の介護等を、あらかじめ阿波市において登録されている介護者(登録介護者)に一時的に委託することにより、本人および家族の生活支援を行います。									
			今年度										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 登録利用者宅または登録介護者宅、通院治療先、行事への参加等において、登録介護者が介護サービスを行います。												
	② 登録利用者へ送迎サービス(送迎先において引き続き介護サービスを行う場合を除く)を提供します。												
	③												
	④												
	⑤												
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標			
			指標になじめないため、設定できません。			目標							
						実績							
						目標							
						実績							
						目標							
					実績								
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	2 障害者福祉費		
			平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考							
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円							
		県支出金		5 千円	千円	38 千円							
		地方債		千円	千円	千円							
		その他特定財源		1 千円	千円	21 千円							
		一般財源		19 千円	8 千円	38 千円							
		計(A)		25 千円	8 千円	97 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.018 人	106 千円	0.018 人	104 千円	0.018 人	105 千円					
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)			131 千円	112 千円	202 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	心身障害児(者)およびその家族が安心して地域生活を継続することができるよう行政が支援を行う必要性は高いです。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	総合支援法に規定する在宅支援事業のサービスは有効性の高いものです。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	事業についての周知が行き届いていないため利用が少ないので、今後の利用の増加に向けての啓発を実施します。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	心身障害児(者)とその家族が安心して地域生活を送るための事業として、コストに比べ効率は高いです。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 2	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	利用者の登録はあるが、実際の利用が年々減少しています。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	利用の増加を図るため、広報等で周知する。					事業の周知を図り、必要な支援の充実を図ってください。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	15	8	基本事務事業名	市身体障害者会育成事業		事務事業名	市身体障害者会育成事業		公的関与	9	シート作成日	平成27年6月25日				
	部局名	健康福祉部			課名	社会福祉課		主務課長名	井上 百合子		シート作成者名	加納 一郎					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援			事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他				<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策)				2. 安全・安心のまちづくり				実施計画				事業の開始・終了			
		基本計画(施策)				(5)障害者施策の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当				平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策				(3)障害福祉サービスの提供				<input type="radio"/> 2 非該当				根拠法令等			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		身体障がい者													
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	団体の諸事業が安定的かつ継続的に実施できるよう支援し、身体障がい者の生活向上を図ります。												
				今年度	団体の諸事業が安定的かつ継続的に実施できるよう支援し、身体障がい者の生活向上を図ります。												
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)																
	① 障がい者相談事業																
	② 各種スポーツ大会・スポーツ講習会・健康セミナーの開催																
	③ ボランティア活動																
	④ 障がい者研修会の開催																
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標							
	身体障害者会会員数				人	目標											
						実績	289	234									
						目標											
						実績											
						目標											
実績																	
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	2	障害者福祉費		
			平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考											
	直接事業費	国庫支出金	千円		千円		千円										
		県支出金	千円		千円		千円										
		地方債	千円		千円		千円										
		その他特定財源	千円		千円		千円										
		一般財源	652 千円		652 千円		652 千円										
		計(A)	652 千円		652 千円		652 千円										
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.004 人	24 千円	0.004 人	24 千円	0.004 人	23 千円									
		臨時・嘱託職種															
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円										
全体事業費(A+B)		676 千円		676 千円		675 千円											

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							少ない	大きい				少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	障がいのある方の福祉の増進を図るため、市としても関係団体の育成支援が必要です。			<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	関係団体の育成支援により、障がい者福祉の向上を図るための事業が展開されており有効です。			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	障がい者の自立と社会参加促進に向けて取り組んでおり、概ね達成していますが、会員数は減少傾向にあります。			<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない				<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している				<input type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	障がいのある方の幅広い活動につながる事業であり、継続しての実施が必要です。			<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない				<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	会員の高齢化が進んでおり、今後の活動の活性化を図るためにも、新規の手帳取得者等の加入を推進するとともに、ニーズに応じた新しい事業に取り組むことが必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	手帳取得者への周知等により会員の新規加入を推進するとともに、定着している既存事業の継続に加え、新たな事業展開を検討し、福祉の増進を図ります。					団体の育成を図るとともに、各種事業を継続的、効果的に実施し、障がい者の社会参加等福祉の増進を進めてください。						
	委員会指摘事項												



阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	15	—	9	基本事務事業名	市手をつなぐ育成会育成事業	事務事業名	市手をつなぐ育成会育成事業	公的関与	9	シート作成日	平成27年6月25日		
	部局名	健康福祉部		課名	社会福祉課		主務課長名	井上 百合子		シート作成者名	加納 一郎			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(5)障害者施策の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策		(1)障害者サービス提供体制の充実				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		知的障がいのある人とその家族、およびその活動に賛同する人										
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	団体の諸事業が安定的かつ継続的に実施できるよう支援し、知的障がいのある人とその家族の生活向上を図ります。									
				今年度	団体の諸事業が安定的かつ継続的に実施できるよう支援し、知的障がいのある人とその家族の生活向上を図ります。									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 交流会及び相談会の実施													
	② 福祉情報の提供及び研修会の実施													
	③ 関係機関との連携、市民への啓発													
	④ 社会参加・余暇活動の支援													
	⑤ 心身障害児(者)在宅介護等支援事業の推進													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標				
	手をつなぐ育成会会員数				人	目標								
						実績		64	65					
						目標								
						実績								
						目標								
実績														
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	2	障害者福祉費
			平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円			
		県支出金			千円			千円			千円			
		地方債			千円			千円			千円			
		その他特定財源			千円			千円			千円			
		一般財源			224 千円			224 千円			224 千円			
		計(A)			224 千円			224 千円			224 千円			
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.004 人			24 千円	0.004 人			24 千円	0.004 人			23 千円
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人			0 千円	0.000 人			0 千円	0.000 人			0 千円	
全体事業費(A+B)				248 千円			248 千円			247 千円				

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							少ない	大きい				少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	知的障がい者の保護者等により構成される組織であり、その活動は知的障がい者福祉の増進に大きく寄与しています。			<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	障がいのある子どもを持つ保護者が連携し、知的障がい者福祉の増進を図っている団体を育成支援することは有効です。			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	活動を通して有効な情報を得ることができるとともに、障がいのある子どもを持つ保護者間のつながりができています。			<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない				<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				<input type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している				<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	知的障がい者とその家族の社会参加、障がい福祉充実のための様々な活動を行っている団体として、効率的な運営がされています。			<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない				<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	知的障がいのある子どもを持つ保護者が連携し、多様な活動を行うことにより、知的障がい者の福祉の増進や社会参加に貢献していますが、会員数は伸びていません。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	定着している既存事業の継続に加え、新たな事業展開を検討し、会員の新規加入を推進します。					団体の活動を支援し、福祉の増進を図る観点から、新たな事業展開を検討してください。						
	委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	15	—	10	基本事務事業名	心身障害者扶養共済掛金助成事業	事務事業名	心身障害者扶養共済掛金助成事務	公的関与	9	シート作成日	平成27年6月23日	
	部局名	健康福祉部		課名	社会福祉課		主務課長名	井上 百合子		シート作成者名	早川 香		
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了			
		基本計画(施策)		(5)障がい者施策の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 18 年 ~ 平成 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策		(1)障がい者サービス提供体制の充実				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市心身障害者扶養共済掛金助成要綱	
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		徳島県心身障害者扶養共済制度に加入する市内在住の心身障害者の保護者									
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	心身障害者扶養共済に加入する保護者の経済的負担を軽減し、心身障害者及び保護者の安定した生活と福祉の向上を図ります。									
			今年度										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 徳島県心身扶養共済制度における年間掛金の2分の1を加入者(心身障害者の保護者)からの申請により助成します。(当該年度全額納付していることが前提)												
	②												
	③												
	④												
	⑤												
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標			
			指標になじめないため、設定できません。			目標							
						実績							
						目標							
						実績							
						目標							
					実績								
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	2 障害者福祉費	
			平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考							
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円							
		県支出金		千円	千円	千円							
		地方債		千円	千円	千円							
		その他特定財源		千円	千円	千円							
		一般財源		900 千円	657 千円	720 千円							
		計(A)		900 千円	657 千円	720 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.290 人	1,706 千円	0.290 人	1,675 千円	0.290 人	1,685 千円					
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)			2,606 千円	2,332 千円	2,405 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	掛金の一部を助成することで、心身障害者扶養共済に加入する保護者の経済的負担を軽減し、心身障害者及び保護者の安定した生活と福祉の向上を図ることができるため、市の関与は必要である。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	心身障害者扶養共済に加入している保護者は少なく、保護者亡き後の心身障害者の経済的生活の安定を願い、継続して実施することが有効です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	助成を受けることができる申請者に対し適正に助成を行っています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	助成対象者数が少なく、加入状況・掛金額等県担当に照会し適正に実施できており、事業見直しの余地はありません。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
	当面の課題	徳島県心身障害者扶養共済制度条例に基づく掛金の減額対象になっていますが、減額申請をしていないために、減額されていない掛金に対して助成を行うこととなっています。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	減額申請は任意であり、県より届出案内は通知されていますが、加入者自身が対象になっているかわからないことにより、届出をしないケースがみられるため、担当からも制度の周知と届出の案内を行い、適正な掛金になるよう努めます。					障害のある方が安心して生活が送れるように、制度の周知を図ってください。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	15	11	基本事務事業名	障害者地域生活支援事業	事務事業名	地域生活支援センター(Ⅲ型)	公的関与	1	シート作成日	平成27年6月24日		
	部局名	健康福祉部		課名	社会福祉課	主務課長名	井上 百合子		シート作成者名	井上 百合子			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり			実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(5)障害者施策の充実			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 20 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策		(3)障害福祉サービスの提供			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		障害者等									
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	通所による創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流の促進等の便宜を供与する地域活動支援センターの機能を強化し、障がい者等の地域生活支援の促進を図ります。								
				今年度									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 創作的活動又は生産活動の機会の提供												
	② 社会との交流の促進等の便宜を供与												
	③												
	④												
	⑤												
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標			
	事業実施箇所数		地域活動支援センターⅢ型		箇所数	目標				0			
						実績	0	0					
	事業費		地域活動支援センターⅢ型		円	目標							
						実績	0	0					
						目標							
					実績								
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	2 障害者福祉費		
			平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考							
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円					
		県支出金			千円			千円					
		地方債			千円			千円					
		その他特定財源			千円			千円					
		一般財源			千円	0 千円		0 千円					
		計(A)	0 千円		0 千円	0 千円		0 千円					
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		0 千円		0 千円	0 千円		0 千円						

		チェック項目				一次評価		一次評価の説明		二次評価		
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	法令に基づく事業であり、障がい者の自立支援の促進には必要であります。		<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい					
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある					
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない					
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	法令に基づく事業であり、障がい者の自立支援の促進には必要であります。		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる					
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる					
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない					
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる					
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	法令に基づく事業であり、障がい者の自立支援の促進には必要であります。		<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/> あまり上がっていない			<input type="radio"/> あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 概ね達成している			<input type="radio"/> 概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/> 十分達成している			<input checked="" type="radio"/> 十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	法令に基づく事業であり、障がい者の自立支援の促進には必要であります。		<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当					
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない			<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない					
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					
ACTION	評価点	一次評価				二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止
	当面の課題	現在、地域生活支援センター(Ⅲ型)事業所が0ヶ所であるため休止状態となります。				二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	今後、事業所が新設された場合実施します。				障がい者等の地域生活支援の促進のため、今後、事業所の新設がある場合、実施してください。							
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	15	—	12	基本事務事業名	老人クラブ連合会活動支援事業	事務事業名	老人クラブ連合会支援事業	公的関与	9	シート作成日	平成27年6月25日			
	部局名	健康福祉部		課名	社会福祉課		主務課長名	井上 百合子		シート作成者名	妹尾千恵子				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(2) 地域福祉の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
	主要施策		0				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		老人福祉法				
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		老人クラブ会員											
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	老人クラブ連合会の自主的運営を推進していきます。										
				今年度	老人クラブ連合会の自主的運営を推進していきます。										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 市老連、各地区、単位老人クラブの活動を支援するため補助金を交付します。														
	② 市老人クラブ連合会単独事業を実施します。(体育大会・各種研修会等)														
	③ 徳島県老人クラブ連合会助成事業を実施し、県老連主催事業へ参加します。														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標						
	会員数				人	目標	2000	2000	2000						
						実績	1358	1306							
	クラブ数					目標	31	31							
						実績	31	31							
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	3	民生費	項	2	老人福祉費	目	1	老人福祉総務費
			平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金			千円	千円	千円								
		県支出金	2,426		千円	2,426	千円	2,426 千円							
		地方債			千円	千円	千円								
		その他特定財源			千円	千円	千円								
		一般財源	2,864		千円	2,864	千円	2,864 千円							
		計(A)	5,290		千円	5,290	千円	5,290 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.833	人	4,899	千円	0.833	人	4,810	千円	0.833	人	4,839	千円	
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円		
全体事業費(A+B)		10,189		千円	10,100	千円	10,129		千円						

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
							○ 少ない	● 大きい		○ 少ない	● 大きい
必要性	1.	市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					○ 少ない	● 大きい	老人クラブは、地域を基盤とする高齢者の自主的組織です。高齢者が健康で生きがいを持ち、安心して生活を送るよう閉じこもりや孤立の防止などの重要な役割を担っています。	○ 少ない	● 大きい
	2.	厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					○ ない	● ある		○ ない	● ある
	3.	住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					○ ある	● ない		○ ある	● ない
	4.	住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					○ いる	● いない		○ いる	● いない
有効性	1.	施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					○ いえない	● いえる	活動の三本柱である「健康・友愛・奉仕」の理念に基づき活動されています。近年、高齢者の「孤立」が大きな社会問題になっており、老人クラブではひとり暮らし高齢者を支えるため友愛活動に取り組んでいます。	○ いえない	● いえる
	2.	事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					○ いえない	● いえる		○ いえない	● いえる
	3.	市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					○ する	● しない		○ する	● しない
	4.	事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					○ できない	● できる		○ できない	● できる
達成度	1.	目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					○ 目標に比べて劣っている	市老連では、単位クラブ会長・女性部長研修会をはじめ、若手委員会研修会、友愛訪問員研修会など様々な研修会を開催し、スキルアップを図っています。	○ 目標に比べて劣っている	○ 目標に比べて劣っている	
	2.	目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					○ あまり上がっていない		○ あまり上がっていない		
	3.	目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					● 概ね達成している		● 概ね達成している		
	4.	目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					○ 十分達成している		○ 十分達成している		
効率性	1.	効果に比べてコストが高い。					○ 高い	● 適当	ほとんどの他市町村では、社会福祉協議会が老人クラブ事務局を行っています。阿波市においては地区老・単位クラブについては公民館が行っています。	○ 高い	● 適当
	2.	他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					○ できる	● できない		○ できる	● できない
	3.	予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					● ある	○ ない		● ある	○ ない
	4.	電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					○ ある	● ない		○ ある	● ない
ACTION	評価点	一次評価					二次評価				
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
		4	4	3	3	A	4	4	3	3	A
	今後の方向性	○ 拡大・充実	● 現状維持	○ 方法改善	○ 民間委託等		○ 拡大・充実	● 現状維持	○ 方法改善	○ 民間委託等	
		○ 縮小	○ 統合/終期設定	○ 廃止/休止			○ 縮小	○ 統合/終期設定	○ 廃止/休止		
当面の課題	老人クラブ会員のなかでも高齢化が進み、会員数が年々減少傾向にあるため、新規会員加入の促進、老人会育成の支援が必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
改革案と実行計画	引き続き、老人クラブの自主活動を支援していきます。また、27年度より事務局については社会福祉協議会に移行していきます。					超高齢化社会を目前にして、高齢者が生きがいを持ち、住み慣れた地域で安全・安心に暮らすためには老人クラブの存在は大きく、老人クラブの育成、自主事業への更なる協力や支援を図ってください。なお、効率的な事業実施の観点から、補助金見直しの検討が必要です。					
委員会指摘事項											



阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	15	—	13	基本事務事業名	吉野地域福祉センター管理委託事務	事務事業名	吉野地域福祉センター管理委託事務	公的関与	3	シート作成日	平成27年6月25日			
	部局名	健康福祉部			課名	社会福祉課		主務課長名	井上 百合子		シート作成者名	妹尾千恵子			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(4)高齢者施策の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成 24 年 ~ 平成 26 年 <input type="checkbox"/> 期間設定なし					
		主要施策		(1)高齢者サービス提供体制の充実				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等 吉野地域福祉センターの設置及び管理に関する条例					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		吉野地域福祉センターを利用する住民											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	福祉サービスの充実を図り、福祉の向上と健康増進のため、安心して施設を利用できるよう福祉サービス等を提供する社会福祉協議会に、施設の維持管理業務を委託します。										
				今年度	福祉サービスの充実を図り、福祉の向上と健康増進のため、安心して施設を利用できるよう福祉サービス等を提供する社会福祉協議会に、施設の維持管理業務を委託します。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 吉野地域福祉センターの維持管理のため、社会福祉協議会に管理業務を委託しています。														
	② 施設の修繕が必要なときは、協議して修繕しています。														
	③														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標					
	施設の利用人数		総稼働日から算出した延べ人数		人	目標									
						実績	8404	8665							
						目標									
						実績									
						目標									
実績															
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	3	民生費	項	2	老人福祉費	目	1	老人福祉総務費
			平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金		千円		千円		千円							
		県支出金		千円		千円		千円							
		地方債		千円		千円		千円							
		その他特定財源		千円		千円		千円							
		一般財源		3,741 千円		3,741 千円		3,850 千円							
		計(A)		3,741 千円		3,741 千円		3,850 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.004 人	24 千円	0.004 人	24 千円	0.004 人	24 千円							
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)			3,765 千円		3,765 千円		3,874 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							少ない	大きい				少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	住民満足度から考えて、サービスを提供している事業所が、施設管理を行うことは、必要性が高いと思われます。			<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	社会福祉協議会に管理業務を委託することで、地域福祉の向上が図られることは、適切と思われます。			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	社会福祉協議会が、事業を継続することで、目標を十分達成すると思われます。			<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない				<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している				<input type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している				<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	当施設で高齢者・障がい者・地域住民に対し福祉サービスを提供している社会福祉協議会に、管理業務を委託することは効率性が高いと思われます。施設の老朽化に伴う維持管理費の増加が見込まれます。			<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない				<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	吉野地域福祉センターは、施設・設備等に老朽化が進んでいるため、今後維持管理経費の増加が見込まれます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	計画的に施設の改善を図り、安心してサービス提供が実施できるよう、現状維持で事業を行います。					現状の管理体制を見ながら、管理の適正化、管理料の見直しの検討をしてください。						
	委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	15	14	基本事務事業名	高齢者生活支援ハウス入所事業	事務事業名	高齢者生活支援ハウス入所事業	公的関与	3	シート作成日	平成27年6月24日		
	部局名	健康福祉部		課名	社会福祉課		主務課長名	井上 百合子		シート作成者名	河本 永子		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了			
		基本計画(施策)		(4) 高齢者施策の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策		(1) 高齢者サービス提供体制の充実				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		高齢者生活支援ハウス運営事業実施要綱	
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	60歳以上のひとり暮らしの者、夫婦のみの世帯に属する者及び家族による援助を受けることが困難な者であって、高齢者のため独立して生活することに不安のある者が必要に応じて利用することができます。										
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	高齢者が安心して健康で明るい生活を送れるように支援し、もって高齢者の福祉を図ることを目的とします。									
			今年度										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 各種社会福祉施設(養護老人ホーム等)への入所基準を満たさない者で、短期の入所を希望する者について入所を促します。												
	② 高齢者生活支援ハウス利用決定通知書を発行します。												
	③ 高齢者生活支援ハウス利用に際して、費用徴収額の周知と徴収を行います。												
	④												
	⑤												
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標				
	入所状況	全5室		室	目標	5	5	5					
					実績	1	0						
						目標							
						実績							
						目標							
					実績								
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3 民生費	項	2 老人福祉費	目	1 老人福祉総務費		
			平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考							
	直接事業費	国庫支出金	千円		千円	千円							
		県支出金	千円		千円	千円							
		地方債	千円		千円	千円							
		その他特定財源	千円		千円	千円							
		一般財源	2,012 千円		2,000 千円	2,108 千円							
		計(A)	2,012 千円		2,000 千円	2,108 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.004 人	24 千円	0.004 人	23 千円	0.004 人	23 千円					
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		2,036 千円		2,023 千円	2,131 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	高齢者向け住居の需要があるため、当事業の存続は不可欠であり、必要性は高いです。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input checked="" type="radio"/>	いる	<input type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	市内に高齢者専用の公営住宅が無いため、この施設の有効性は高いです。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	施設を利用できる期間が、6ヶ月以内であること、電気代等自己負担、また布団等持ち込みが必要となっているため申請者が少なく達成度はあまり上がっていないです。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない		<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	指定管理による事業であり、指定管理更新年度において指定管理料が適切かどうかの見直しが必要です。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		3	4	2	4	A	4	4	2	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	独居老人及び高齢者世帯が増加傾向であるため、事業継続は必要であり現状維持で実施していきます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	現状維持で実施していきます。					高齢者福祉の増進に必要な事業ですが、施設の利用状況を見ながら、負担金の見直しを検討してください。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	15	基本事務事業名	市福祉大会に於ける金婚・ダイヤモンド婚祝事業	事務事業名	市福祉大会に於ける金婚・ダイヤモンド婚祝事業	公的関与	2	シート作成日	平成27年6月26日		
	部局名	健康福祉部		課名	社会福祉課	主務課長名	井上 百合子		シート作成者名	河本 永子		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)	2. 安全・安心のまちづくり			実施計画	事業の開始・終了					
		基本計画(施策)	(4)高齢者施策の充実			<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成 17 年 ~ 平成 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策	(1)高齢者サービス提供体制の充実			<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	阿波市補助金交付規則				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	金婚・ダイヤモンド婚を迎えられたご夫婦									
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	阿波市社会福祉大会の開催要項により開催する席において、金婚・ダイヤモンド婚を迎えられたご夫婦を招待し、長年の結婚生活と長寿を祝福します。								
			今年度									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
	① 金婚・ダイヤモンド婚を迎えられたご夫婦に対して、祝い状と記念品を贈呈します。											
	② 該当者の婚姻届の期日名簿の確認を行います。											
	③ 公印の押印をします。											
	④											
	⑤											
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標			
	金婚	目標			組							
		実績				58	81					
	ダイヤモンド婚	目標			組							
		実績				52	38					
			目標									
		実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3 民生費	項	2 老人福祉費	目	1 老人福祉総務費	
			平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考						
	直接事業費	国庫支出金	千円		千円	千円						
		県支出金	千円		千円	千円						
		地方債	千円		千円	千円						
		その他特定財源	千円		千円	千円						
		一般財源	1,200 千円		1,250 千円	1,250 千円						
		計(A)	1,200 千円		1,250 千円	1,250 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.010 人	59 千円	0.010 人	58 千円	0.010 人	58 千円				
		臨時・嘱託職種										
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
全体事業費(A+B)		1,259 千円		1,308 千円	1,308 千円							

		チェック項目				一次評価		一次評価の説明				二次評価		
						少ない	大きい					少ない	大きい	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	該当者からの要望もあり、個人情報保護の観点から行政が関与し、実施すべき事業です。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	高齢者の生きがいを高める事業であり、健康増進・社会福祉向上に繋がる事業であるといえます。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	社会福祉協議会主催の市福祉大会において、申請のあった該当者を招待し、祝い状と記念品を賜り祝福し長年の労をねぎらいます。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>			<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>			<input checked="" type="radio"/>
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	高齢者の増加に伴い、諸経費の増加が見込まれることから、実施内容等の見直しの余地があります。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	社会福祉協議会主催の福祉大会において、長年の結婚生活の労をねぎらい、住民に顕彰していく機会を設ける事業として継続していく必要性は高いと思いますが、今後高齢者増加が見込まれ経費の増加も考えられるため、事業の継続・内容等について社会福祉協議会等と検討が必要と思われます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	内容等の見直しが必要と思われますが、現状維持で事業を実施していきます。					継続して実施してください。経費面については、今後検討してください。								
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	15	16	基本事務事業名	高齢者共同生活施設管理委託事務	事務事業名	高齢者共同生活施設管理委託事務	公的関与	2	シート作成日	平成27年6月25日			
	部局名	健康福祉部		課名	社会福祉課		主務課長名	井上 百合子		シート作成者名	妹尾千恵子			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(4) 高齢者施策の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成 24 年 ~ 平成 26 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策		(1) 高齢者サービス提供体制の充実				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		市場高齢者共同生活施設の設置及び管理に関する条例		
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		おおむね65歳以上の自立者で、独居世帯又はその同居者が配偶者若しくは高齢者であり、年間の所得が世帯で130万円以下の者										
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	管理委託から完全民営化による運営への移行を目的とします。さらに恒常的に満床を目指し、入居者の安定的な生活が営まれることを目的とします。										
			今年度	恒常的に満床を目指し、入居者の安定的な生活が営まれることを目的とします。										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 特定非営利活動法人阿波市めだかの学校へ補助金を出し、管理運営を任せています。													
	② 入居者の公募の実施。具体的には、①阿波市公告式条例に定める掲示場に公告②市の広報紙③市のCATVのいずれか2以上による公募。													
	③ 入居者の入居判定。													
	④ 公開抽選を含めた入居者の選考等。													
	⑤ 敷金の納付書発行。													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標				
	入居状況	全12室				室		12	12	12				
								11	12					
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3	民生費	項	2	老人福祉費	目	1	老人福祉総務費
			平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源		1,600 千円	1,600 千円	1,600 千円								
		計(A)		1,600 千円	1,600 千円	1,600 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.004 人	24 千円	0.004 人	24 千円	0.004 人	24 千円						
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)			1,624 千円	1,624 千円	1,624 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
<b>CHECK</b>	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	入居希望の相談が多く必要性は高いようですが、要件等が満たされず入居できない場合があります。入居要件等の検討が必要です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい						
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある						
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない						
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない						
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	市内に高齢者専用の住居が他に存在しないため、この施設の有効性は高いです。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる						
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる						
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない						
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる						
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	空き室がある場合は、広報等で入居者を募集しています。(現在満室)	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている								
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない								
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している								
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		<input checked="" type="radio"/> 十分達成している								
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	指定管理事業のため、指定管理料が適切かどうかの検討が必要です。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当						
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない						
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない						
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない						
<b>ACTION</b>	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		3	4	4	4	A	3	4	4	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
	当面の課題	指定管理のより適正な体制を維持できるように事業の充実を図っていくとともに、指定管理料の見直しも必要であります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	指定管理更新時に委託料の見直しを検討していきます。入居要件等の一部見直しを行いました。					現状の管理体制の状況と入居者の状況を見ながら管理料の見直しを検討してください。							
委員会指摘事項													



阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	15	—	17	基本事務事業名	市場老人福祉センター管理委託業務	事務事業名	市場老人福祉センター管理委託業務	公的関与	2	シート作成日	平成27年6月25日		
	部局名	健康福祉部		課名	社会福祉課		主務課長名	井上 百合子		シート作成者名	妹尾千恵子			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(4)高齢者施策の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成 24 年 ~ 平成 26 年 <input type="checkbox"/> 期間設定なし				
		主要施策		(1)高齢者サービス提供体制の充実				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等 市場老人福祉センターの設置及び管理に関する条例				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市場老人福祉センターを利用する高齢者										
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	健康の増進、教養の向上等、老人福祉の発展に寄与するため、福祉サービス等を提供する社会福祉協議会に施設の維持管理業務を委託します。									
				今年度	健康の増進、教養の向上等、老人福祉の発展に寄与するため、福祉サービス等を提供する社会福祉協議会に施設の維持管理業務を委託します。									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 市場老人福祉センターの維持管理のため、社会福祉協議会に管理業務を委託しています。													
	② 施設の修繕及び備品が必要なときは、協議して修繕、購入しています。													
	③													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標				
	施設の利用人数		総稼働日から算出した延べ人数		人	目標								
						実績	8572	10611						
						目標								
						実績								
						目標								
実績														
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3 民生費	項	2 老人福祉費	目	1 老人福祉総務費			
			平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源		4,621 千円	4,621 千円	4,750 千円								
		計(A)		4,621 千円	4,621 千円	4,750 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.004 人	24 千円	0.004 人	24 千円	0.004 人	24 千円						
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)			4,645 千円	4,645 千円	4,774 千円									

		チェック項目				一次評価		一次評価の説明		二次評価	
<b>CHECK</b>	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	高齢化が進み、老人の各種相談の場所や生きがいを高めたり知識を提供する等の場所として必要性が高いです。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい				
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	高齢化が進み、ますますこの事業の有効性が高まるといえます。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	年間を通して、利用者は常に安定しているので十分達成出来ています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている						
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない						
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している						
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		<input checked="" type="radio"/> 十分達成している						
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	指定管理事業のため、指定管理料が適切かどうかの見直しが必要です。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当				
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない				
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				
<b>ACTION</b>	評価点	一次評価				二次評価					
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			
	当面の課題	指定管理のより適正な体制を維持できるように事業の充実を図っていくとともに、指定管理料の見直しも考えていく必要があります。				二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点  現状の管理体制を見ながら、管理の適正化、管理料の見直しを検討してください。					
	改革案と実行計画	指定管理委託料の見直しを検討していきます。									
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	15	18	基本事務事業名	敬老事業	事務事業名	長寿祝金支給事業	公的関与	3	シート作成日	平成27年6月26日	
	部局名	健康福祉部		課名	社会福祉課	主務課長名	井上 百合子	シート作成者名	河本 永子			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)	2. 安全・安心のまちづくり			実施計画	事業の開始・終了					
		基本計画(施策)	(4)高齢者施策の充実			<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成 17 年 ~ 平成 年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
		主要施策	(1)高齢者サービス提供体制の充実			<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	阿波市長寿祝金支給条例				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	各年度の9月1日時点において、阿波市に1年以上在住している77歳以上の高齢者。									
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	高齢者に対し長寿祝金を支給することにより、その長寿を祝福するとともに敬老思想の高揚を図り、もって高齢者福祉の増進に寄与します。								
			今年度									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
	① 77歳～87歳までの方に、5,000円を支給します。											
	② 88歳～98歳までの方に、10,000円を支給します。											
	③ 99歳の方に、30,000円を支給します。											
	④ 100歳以上の方に、50,000円を支給します。											
	⑤ 100歳に達した方について、その年に限り、上記④とは別に100,000円を支給します。											
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由	単位		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標			
	対象者(77歳以上)	目標		人								
		実績				5623	5677					
	対象者(100歳到達者)	目標			人							
		実績				6	8					
		目標										
	実績											
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	3 民生費	項	2 老人福祉費	目	1 老人福祉総務費		
			平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考						
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円						
		県支出金		千円	千円	千円						
		地方債		千円	千円	千円						
		その他特定財源		千円	千円	千円						
		一般財源		34,960 千円	千円	千円						
		計(A)		34,960 千円	35,955 千円	40,140 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.417 人	2,453 千円	0.417 人	2,408 千円	0.417 人	2,422 千円				
		臨時・嘱託職種										
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
全体事業費(A+B)			37,413 千円	38,363 千円	42,562 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	高齢者に対し、祝い金を支給することにより、長寿を祝福し敬老思想の高揚を図る必要性の高い事業ですが、対象者の増加が見込まれるため実施方法の改善が必要です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input checked="" type="radio"/> いる	<input type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	77歳以上の高齢者全員に支給することで、高齢者福祉の増進を図ることができていますが、事業を継続して実施するには財政的にも適切な実施方法の検討が必要です。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	対象者全員への支給を達成するため適切な対応を図ろうとしています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		<input checked="" type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	高齢者の増加とともに対象者の増加が見込まれるため今後実施方法の見直しが必要です。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A	必要性 3	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	高齢者(対象者)の増加が見込まれる中、財政状況を踏まえ、将来、条件を据え置いて当事業を存続することは困難と思われます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	節目支給(77歳、88歳、99歳)または支給年齢条件の見直しが必要です。					長寿を祝福することで高齢者福祉に寄与していますが、支給対象者の増加が見込まれ、財政状況を勘案すると、支給年齢等の見直しの検討が必要です。						
	委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成25年度実施事業対象

PLAN	No.	15	19	基本事務事業名	高齢者労働能力活用事業	事務事業名	高齢者労働能力活用事業	公的関与	2	シート作成日	平成27年6月26日		
	部局名	健康福祉部		課名	社会福祉課	主務課長名	井上 百合子	シート作成者名	河本 永子				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり			実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(4) 高齢者施策の充実			<input type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策		(1) 高齢者サービス提供体制の充実			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市シルバー人材センター運営事業補助金交付要綱		
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		定年退職等の高年齢退職者									
		目的(どうい う状態に したいのか)		最終的	高年齢退職者の希望に応じた就業で、臨時的かつ短期的なもの又はその他の軽易な業務に係るものの機会を確保し、高年齢者に対して組織的に提供すること等によりその就業を援助して、高年齢者の生きがいの充実、社会参加の推進を図ることにより、高年齢者の能力を生かした活力のある地域社会づくりに寄与することを目的とします。								
				今年度	高齢者に適する仕事の提供等を行う阿波市シルバー人材センターに補助金を交付し、その活動を支援します。								
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 阿波市シルバー人材センターに対し、補助金を交付します。												
	② 事業内容等の精査事務												
	③												
	④												
	⑤												
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標			
	シルバー人材センター会員数				人	目標							
						実績	366	382					
						目標							
						実績							
						目標							
					実績								
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3 民生費	項	2 老人福祉費	目	1 老人福祉総務費		
			平成 24 年度決算	平成 25 年度決算	平成 26 年度予算	備考							
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円							
		県支出金		千円	千円	千円							
		地方債		千円	千円	千円							
		その他特定財源		千円	千円	千円							
		一般財源		8,800 千円	8,800 千円	8,800 千円							
		計(A)		8,800 千円	8,800 千円	8,800 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.004 人	24 千円	0.004 人	25 千円	0.004 人	23 千円					
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)			8,824 千円	8,825 千円	8,823 千円								

		チェック項目				一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	定年退職者等の人口が増加傾向にある中、定年後の安定した生活及び高齢者の生きがいと社会参加の促進を図り、安定した生活を送るための賃金確保においても必要性は高いです。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	事業を継続することで、成果の向上が期待でき有効性は高いです。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	少子高齢化が進む中で労働力の担い手として、市民からのシルバー人材センターへのニーズは極めて高く、事業の目的を十分達成しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	人員確保にさらなる努力をする余地があります。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	評価点	一次評価				二次評価							
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
当面の課題	高齢者の生きがい対策と社会参加の促進を図るという観点からも事業を維持していく必要があります。しかし、一般財源への負担も多いことから適切な財源確保が必要と思われます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	シルバー人材センターとヒアリングを行い、安定的な経常経費の確保が必要です。					経営状況を見ながら、補助金の見直しを検討してください。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	15	—	20	基本事務事業名	入浴助成券交付事業	事務事業名	入浴助成券交付事業	公的関与	3	シート作成日	平成27年6月27日		
	部局名	健康福祉部		課名	社会福祉課		主務課長名	井上 百合子		シート作成者名	河本 永子			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(4)高齢者施策の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策		(1)高齢者サービス提供体制の充実				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市入浴助成券交付事業実施要綱		
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	各年度の4月1日時点において、阿波市在住の65歳以上の方、及び身体障害者手帳(1級~4級)又は療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方。											
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	入浴助成券を交付することにより、社会福祉の増進に寄与することを目的とします。										
			今年度											
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 入浴助成券の交付													
	②													
	③													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標						
	該当者数から見た利用者数	固定人にならず不特定多数の利用を目指すため	人	目標										
				実績		55,670	59,239							
				目標										
				実績										
	目標													
実績														
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3	民生費	項	2	老人福祉費	目	1	老人福祉総務費
	直接事業費		平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考								
		国庫支出金		千円	千円	千円	阿波市独自の事業で、一般財源からの支出に頼らなければならぬため、事業の見直しを検討する必要があります。							
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源	16,701	千円	17,771	千円								18,330
	計(A)	16,701	千円	17,771	千円	18,330								千円
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.416	人	2,447	千円	0.416	人	2,402	千円	0.416	人	2,417	千円
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円	
全体事業費(A+B)			19,148	千円	20,173	千円	20,747	千円						

		チェック項目				一次評価		一次評価の説明		二次評価	
						少ない	大きい			少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。				<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	市内に2カ所の入浴施設があり、この事業に対する利用者のニーズは高いです。		<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			<input checked="" type="radio"/> いる	<input type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	この事業を行うことにより社会福祉の増進に寄与しています。		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。				<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	入浴助成券交付対象者のうち、交付率が40.0%ということから概ね達成していると思います。		<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。				<input type="radio"/> あまり上がっていない			<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。				<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している			<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。				<input type="radio"/> 十分達成している			<input type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。				<input checked="" type="radio"/> 高い	<input type="radio"/> 適当	対象者が幅広く、利用者が限定されており、対費用効果から鑑みると必ずしも効果的とはいえないものがあります。適正な実施内容等の見直しの余地があります。		<input checked="" type="radio"/> 高い	<input type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。				<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない			<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。				<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない			<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 2	総合評価 B	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 2	総合評価 B
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	ニーズが高いのは一部の利用者であり、対象者が多すぎます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	高齢者の増加に伴い財政負担が増加するので、今後数年程度の期間をかけて制度の検討が必要と思います。					高齢者・障がい者の健康、福祉の向上に寄与する事業であり、事業実施は必要と考えますが、財政状況や効率性、また、今後の事業利用状況等総合的な観点から事業の見直しについて検討してください。				
	委員会指摘事項										